

衆明けましておめで とうございます



小国町長 牧野 功 平

低い自給率に象徴される脆弱な国内農業基盤の強化など、国は早期に新しい食料・農業・農村の確立指針を示すべきものと思います。

併せて規制緩和、介護保険、年金や保険の一元化など国民的課題が山積しています。いずれもが財政課題に連動することから、その充実強化そして安定を強く求めるものであります。

このような時代潮流のなか、わが町の旧年は台風や豪雨の影響が一部にみられましたが、大きな自然災害や事故もなく、穏やかに過ぎたかと存じます。

町政は、依然として厳しい経済環境ではありましたが、町民の皆様からのご意見やご提言を基に、町民の皆様のご意志が反映する町政を進めてまいりました。

おかげをもちまして、福祉・保健・医療の充実、定住促進、社会資本の整備、地場産業の振興、教育文化の向上などの行政事業が順調に進捗をみたとところであります。重ねて町民の皆様にお礼を申し上げるものであります。

平成11年度の国家予算が昨年末に発表されました先の国会で、財政法を凍結し、税収が大きく落ち込むなか、景気対策のための公共事業費などかっ

てない大型予算となりました。しかし、地方団体も公共事業をはじめとして、地方負担が税収の落ち込みにより大きな財源問題となっております。

いずれにいたしましても、財政基盤の弱い農山漁村、過疎地域が新制度のもと自立できるよう、国に強力な財政支援を講じることを強く要望いたすものであります。

このような現況のもと、町は極めて厳しい財政実状であります。新年度予算の編成を進めています。

少子・高齢化が一段と進むなか、福祉医療の充実、介護保険の体制準備、公営住宅の開設、下水道や農業基盤をはじめとする生活環境の整備促進、地場産業や特産の振興奨励、生涯学習の推進などに務めてまいります。

行政は、相互信頼に基づく継続性と弛まぬ創意工夫が相まって前進するものと思います。

町づくりの主役である町民の皆様にも、このことをご理解いただき「人は元気 自然が薫る 小国町」のため、なお一層のご厚情を賜りたいと存じます。

本年も旧に倍してのご指導とご教示をお願い申し上げ、町民の皆様のご多幸とご健勝を祈念いたして新年のごあいさつといたします。



小国町議会議長 布施 和 男

飢饉、大水害と難題が山積しております。一日も早く全世界の平和を望むものであります。

国内にあってはバブル崩壊の後遺症は回復の兆しはみられず、金融再生にむけて春以来論議が続けられております。参議院選挙の結果、経済再生内閣が発足いたしました。いかなる施策にもその効果は見られず、財政構造改革法の凍結や膨大な経済対策費を臨時国会に上程、正に内閣の命運をかけた施策であり、日本の存亡にかかわる大不況克服のため、一日も早い経済の再生を再優先と願うものであります。

小国町にあっては、かつてない厳しい減反面積が配分され、農政に対する大きな不安はかくしきれないなかで、県営圃場整備や農家の皆様方の格別な御理解と御協力をいただき転作目標面積を達成することが出来ました。

農村総合整備事業の農村公園が3ヶ所オープン致しました。下水道事業も大巾に伸び、11年度中には全町が完成の見込みとなります。

少子高齢化の時代を迎え、小国町も高齢者人口が30%となる現状の中で、特養こしじの里が国・県関係機関の御支援により10月オープン致し、

福祉施設増強は大きなよろこびでありました。

春以来の異常気象の中で台風7号は観測史上例をみない風速を記録し、その爪あとは、人的には被害がなかったものの住宅、農作物等に多大な被害を与え、町の5大ニュースとなりました。

本年は21世紀を目前に控え、国も地方も膨大な借財をかかえ、山積する難題の中で、平成12年度より介護保険もスタートしなければなりません。議会も決意を新たに、町民が住んでよかった小国町となるよう、全力で諸問題に取り組んでまいり所存でございます。旧に倍しての御指導をお願い申し上げ、町民各位が素晴らしい年となります事を御祈念し、年頭の御挨拶と致します。



町民の皆様には、ご健勝で初春をお迎えのことと存じ謹んでお慶びを申し上げます。

旧年中に町民の皆様から頂戴した、町政への深いご理解と適切なご指導に対し、改めて心より厚く敬意と謝意を表するものであります。

かつてない不況の嵐が吹き荒れるなか、昨夏の参院選を踏まえ新政権が発足いたしました。

以来、世論要望の分権や改革という課題を抱えながら、景気回復を最優先とする諸施策が講じられています。即ち、不況の輪を絶ち切るため金融システムの再生、緊急経済対策、恒久減税を軸に相次ぐ補正予算の成立となりました。一日も早い景気回復を望むものであります。

また、年末にはコメ輸入の関税化を容認し、コメ生産農業に大きな戸惑いを与えました。関税化に伴い、

小国町の年男・年女は588人です

卯年生まれの人数

生年	性別	男	女	計
明治36年	生まれ	1	5	6
大正4年	生まれ	19	35	54
昭和2年	生まれ	60	55	115
昭和14年	生まれ	47	42	89
昭和26年	生まれ	55	45	100
昭和38年	生まれ	40	32	72
昭和50年	生まれ	34	32	66
昭和62年	生まれ	40	46	86
計		296	292	588

平成10年12月1日現在の数字です

十二支の4番目の干支、卯年生まれの方が町内に何人いるか調べてみました。

その結果は年男が296人、年女が292人で合わせて588人でした。

よく知られている「うさぎ」といって、月の餅つきうさぎです。平成十一年用の奇附金付・お年玉付五十円郵便切手および年賀五十円郵便切手の意匠は、「佐原張り子」の餅つきうさぎです。これは、千葉県佐原市の手張りの民芸品です。八十円の方は、「山形張り子」の玉乗りうさぎです。

よく知られている月の餅つきうさぎ

りをこなしています。

もう一つ、日本の昔話で有名なのが「カチカチ山」です。この話にはちよっと残酷なシーンもあるので、最近ではあまり語り継がれていないようです。うさぎの復習という筋書きで、知恵が勝利をもたらすというところ、弱気を助け強気をくしく勸善懲悪の教えとされています。うさぎは悪役だったり英雄だったり、だまされたりだまされたりと、いろいろな役回りです。

悪役や英雄さまざまな役回り

だれでも知っているうさぎの話といえば、「うさぎとカメ」です。うさぎとカメが向こうの山まで、どちらが先に行けるか競争します。早いうさぎは、カメがのろいのを見て途中で油断して昼寝をしてしまいます。その間にカメがゴールするというお話で、地道に努力すれば必ず成功するという教訓です。



1年を振り返って
メモリアル'98

- 1月
・新年賀の会(4日)
・新年町民俳句大会(4日)
・消防出初め式(11日)
・白寿・卒寿・米寿の方に町からお祝い(16日)
・新春囲碁将棋大会(18日)

- 2月
・小中学生ジュニアスキー大会(8日)
・小国コーラスが長岡リリックホールで発表(8日)
・小国中学校の若井琢磨くんが書道で文化院賞受賞(21日)
・第11回おくに雪まつり(21、22日)
・法末で貸農地雪あそびツアー(28、1日)

- 3月
・雪上エンデュロ大会(1日)
・小国町消防団が優良消防団表彰(7日)
・長岡メインストリート整備完成記念イベントに物産市で出店(21、22日)
・文化協会主催小国町芸能発表会(22日)
・認定農業者に5名、1法人を認定(30日)

- 4月
・養楽館・紙の美術博物館が町に直営化される(1日)
・小国交番所長に目黒京一氏(1日)

- 5月
・1日郵便局長にALTTのりチャードさんを任命(22日)
・森林公園オープン(23日)
・芸術村オープン(25日)
・町民ハイキングで八石山山開き(29日)
・金沢バス待合所完成(30日)

- 6月
・小国杜氏きき酒会(1日)
・成人式に73名が参加(3日)
・小形玄海さんが春の叙勲で勲五等瑞宝章(11日)
・角山徳郎さん、山岸大文夫さんが防犯功労表彰(12日)
・武蔵野市担当弁護士による小国町法律相談(14日)
・貸農地田植えツアー(16、17、23、24日)
・大野田小学校がセカンドスクールで来町(20、25日)
・八王子トンネル安全祈願祭(26日)
・はつらつ新世紀塾ヨーロッパ視察(26、1日)
・花いっぱい運動フラワーロードづくり(10月)

- 7月
・「公民館成人向け講座」が開放(6月)
・春季消防演習(7日)
・第35回町民体育大会(14日)
・武蔵野市の伊勢丹吉祥寺店で物産展に参加(18、21日)
・60組のご夫婦が金婚式(24日)
・県営ほ場整備事業の千谷沢地区起工式、小国中部地区竣功式(26日)
・長谷川シンさんに食改協会長表彰(26日)

平成10年版 小国町 5大ニュース

第1位 279点
台風5号・7号が上陸し、建物や農産物に多大な被害がでる



▲台風5号による
洪水による被害



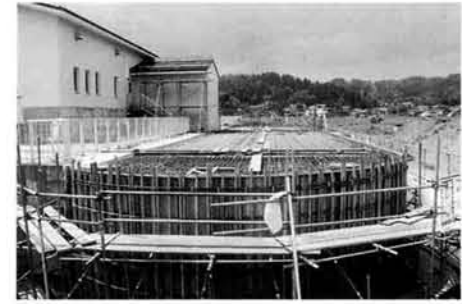
▲台風7号の強風による被害

第2位 174点
小国町など3町村構成「特別養護老人ホームこじの里」が開所される



第3位 144点
墓地問題の是非について意見分かれる

第4位 113点
下水道の整備が進む



▲工事中の第2池(7月に完成し使用開始)

第5位 99点
養楽館・紙の美術博物館が町に直営化される



- 第6位 94点
ほ場整備が進む(小国中部地区竣功、千谷沢地区起工式行われる)
- 第7位 66点
「小国町」が体力づくり国民会議議長賞を受賞
- 第8位 59点
平成12年4月スタートに向けて介護保険制度の事務が始まる
- 第9位 43点
投票時間の延長など公職選挙法が改正され、初の参議院選挙が行われる
- 第10位 38点
小国町議会の新しい議長・副議長が決まる
- 第11位 36点
森光・下村・千谷沢の3集落に農村公園が完成
- 第12位 35点
小国町で「ふるさとコンサート」開催される

広報係では、平成10年5大ニュースを総代さん等130名の方に依頼をし、選定していただきました。ご協力ありがとうございました。

その結果、第1位のトップニュースとなったのが「台風5号・7号が上陸し、建物や農産物に多大な被害がでる」でした。最大瞬間風速が45.3mと観測史上最高を記録しました。

第2位は、「特別養護老人ホームこじの里が開所される」でした。小国町、越路町、山古志村の3町村で構成されたこの福祉施設には大きな期待がかかっています。

第3位は、「墓地問題の是非について意見分かれる」でした。町民にとって、とても関心の高い話題となっています。

第4位は、「下水道の整備が進む」でした。12月末現在、集排などを含めた町内の下水道普及率は86.6%となりました。

第5位は、「養楽館・紙の美術博物館が町に直営化される」でした。4月から直営として新たにスタートしました。なお、6位以下は右のとおりです。

- ・小千谷市剣道大会で小国勢が大活躍(27日)
- 7月
・ホテルサミットが小国で開催(3、4日)
・下小国小学校の佐藤日和さんが県陸上大会100mで優勝

- ・し全国大会へ(5日)
・青柳美代治さんが交通安全功労者で表彰(8日)
・戦没者慰霊祭(9日)
・表参道ネスバスで「柏崎刈羽地域の現在」展(11、20日)
・参議院議員通常選挙(12日)
・日立バレーボール教室が中学

- 校で開かれる(25日)
・武蔵野まつりに参加(25、26日)
・ナイターソフトボール大会(27、29日)
・ティシャ・ゴングダさんがリチャードさんの後任でアメリカから来町(7月末)

- 12月
・新潟ふるさと村で「柏崎刈羽ふるさと展」(6、20日)
・歳末警戒を実施(25日)

- 8月
・ナイトウォークに130人が参加(1日)
・小国町森林組合が国営越後丘陵公園オープンイベントで建築実演(1、9日)
・小国町俳句大会(2日)
・新町公営住宅の建設始まる(3日)
・都立保谷高校と玉川大学の野球部が夏合宿(8月下旬)
・相野原観音堂まつり(9日)
・おくに夏まつり大花火大会(14日)
・第35回町民野球大会(15日)
・緑化フェアにしぶみ太鼓が出演(17日)
・小国町福祉のつどい(20日)
- 9月
・柏崎刈羽地域「ふるさとを考える集い」が小国で開催(2日)
・郵便局長杯争奪剣道大会(13日)
・貸農地稲刈りツアー(19、20日、26、27日)
・小国町敬老会(20日)
・町議会の新しい人事構成決まる(21日)
・台風7号が最大瞬間風速45・3mを記録、農産物等に大きな被害(22日)
・町内3つの保育園が運動会(27日)
・交通安全総点検が下地区で行われる(27日)
- 10月
・情報公開・個人情報保護制度スタート(1日)
・中野まつりに参加(3、4日)
・第8回健康まつり(4日)
・町民テニス大会(4日)
・特養「こじの里」竣工式(8日)
・出稼労働者壮行会(9日)
・集落対抗親善野球大会(10日)
・防災訓練(11日)
・森光・下村、千谷沢に農村公園が完成(11日)
・小国町ふるさとコンサート(11日)
・小国町建築フェア(11日)
・新町特定公共賃貸住宅竣工(12日)
・高齢者スポーツ大会(21日)
・東京ドームでニューいいたの祭典'98に参加(30、1日)
・小国町生涯学習フェスティバル(31日)
- 11月
・おくに秋まつり(3日)
・武蔵野市の青空市に参加(8日)
・第2回小国シンポジウム(8日)
・中学生「税についての作文」コンテスト(13日)
・初雪を記録(18日)
・第1回介護保険事業計画策定検討委員会(19日)
・小栗山集落宝くじ助成事業「自然とくみあう遊歩道」が完成(29日)

介護保険

②

介護保険の財政について

介護保険制度は、介護の問題を社会全体で支えるということを掲げている制度です。

保険を運営していくには、かかる費用に対する収入が必要となりますが、今月はその収入（財源）についてお知らせします。

負担するのは誰が

- ◎被保険者（40歳以上）の方々です
…65歳以上を第1号被保険者、40歳以上64歳までを第2号被保険者として区別します。
- ◎国と県と町です

財源の構成割合

保険料 50%	第1号被保険者（17%）	
	第2号被保険者（33%）	
公費 50%	国負担25%	負担金（20%） 調整交付金（5%）
	県負担 12.5%	
	町負担 12.5%	

1. 保険料の第1号（17%）と第2号（33%）の割合は全国の人口比率で決定しますが、平成12年はこの割合が見込まれています。
2. 国の5%の調整交付金は、各市町村の第1号保険料率の格差を調整するもので、所得水準や後期高齢者（75歳以上）の割合により各市町村で異なります。
3. 第2号被保険者の保険料及び公費分（全体の83%）については※精算交付されます。
※精算交付とは、当初見込んでいた費用と実際の費用が異なる場合に、増額になった分も含めて、精算することをいいます。

詳しくは、福祉保健課福祉係（☎95-5903）まで

老人クラブ会長研修会で 介護保険制度について説明

12月7日、延命荘で町老人クラブの会長研修会が開かれました。研修会は毎年開かれているものですが、今年は「介護保険制度の概要」について制度の説明が行われました。参加された各单位老人クラブの会長や連合会役員のみなさんは、身近な問題として介護保険を考えており、真剣に聞き入っていました。

また12月13日には新内老人クラブの方々にも、新町集落センターで説明を行いました。



MY TOWN TOPICS

恒例、年末そば慰問

社会福祉協議会による恒例の“年末そば慰問”が、12月17日行われました。ねたきりのお年寄り対象に、今年は60人の方へ慰問が行われ、配られたそばにみなさんとも喜んでいました。

この日配られたそばは、大貝の小川三千広さんが打ったもので、もう20年以上も慰問のためのそばを作っています。これからも元気にそばづくりに励んでください。



はやく食べたいな

中央保育園餅つき大会

町内の3つの保育園では、毎年年末に恒例の餅つき大会を行っています。

12月17日は中央保育園の餅つき大会。園児たちは重たそうに杵を持ちながらも、みんな一生懸命もちつきをしました。つきたてのもちを“きなこ”と“ぞうに”で食べると、園児たちはあまりのおいしさに、自然と笑顔がこぼれていました。



柏崎刈羽のふるさと展に参加

12月6日～20日まで、『柏崎刈羽ふるさと展』が新潟ふるさと村で開催されました。

このふるさと展の“小国町”コーナーには、「八石米」「ぎんなんアイス」等たくさんの特産品や「雪まつり」「八石山」等の小国らしい写真の数々が展示されました。

また開催期間中、お客さんが紙すきを体験できる日を設定するなど、PRに一役買っていました。



木の皿に得意の絵を描きました

下小国小学校

下小国小学校では、5年生のみんなから何か体験を通して学んでもらおうと、12月2日に浦川原村の空の里を訪れました。

ここでは木の皿に1人ひとりが思い思いの絵を描いたので、作品は家に持ち帰り大切に使っています。自分で作ることに喜びもひとしお感じ、とても貴重な日となりました。

なお、これらの作品は、紙の美術博物館で1月26日まで展示されます。



くらしと国保

近年の医療費の動向についてお知らせします

〈国保〉

		被保険者数 (年間平均)	費用額 (現物給付のみ)	1人あたりの医療費
一般	平成6年度	1,725	308,722,690	178,970
	7	1,594	298,651,275	187,360
	8	1,461	266,386,090	182,331
	9	1,382	271,802,288	196,673
退職	平成6年度	200	47,542,900	237,715
	7	211	44,258,430	209,756
	8	217	63,644,210	293,291
	9	237	62,607,550	264,167

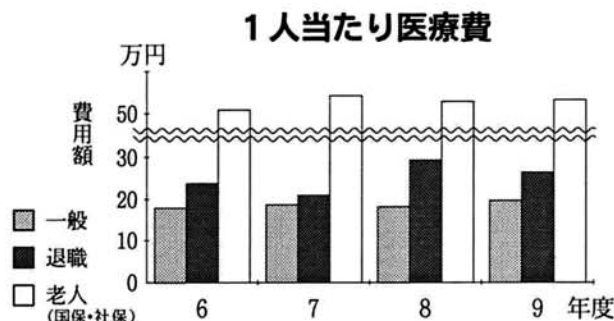
〈老人医療〉

		受給者数 (年間平均)	費用額 (現物給付のみ)	1人あたりの医療費
国保・社保	平成6年度	1,406	714,947,208	508,497
	7	1,433	776,618,476	541,957
	8	1,491	787,743,994	528,333
	9	1,528	813,577,204	532,446

優秀作品をポスター化

国保で募集した健康ポスターの優秀作品の中から3点がポスター化されます。作品がポスター化されるのは次の方々です。

下小5年 加瀬弘樹くん
小国中2年 原ゆかりさん 細井千織さん
ポスターとして掲示されましたらご覧ください。
応募総数は134点。他に優秀作品として上小4点、渋小6点、下小3点、小国中1点が選ばれました。



ゆめあり年金 年金は請求しないと受けられません

年金は、支給要件を満たしていても、本人の請求がなければ支給されません。老齢基礎年金の支給開始年齢は原則として65歳ですが、65歳になっても自動的に老齢基礎年金は支給されません。

65歳になったら「裁定請求書」を役場町民課に提出してください。(支給の繰り上げ・繰り下げを希望する人は、支給開始を希望したときに提出してください。)

ただし、特別支給の老齢厚生年金を受けている人は、65歳の到達月に社会保険業務センターから、ハガキ形式の「裁定請求書」が送付されますので、必要事項を記入し役場町民課の窓口で証明を受けて投函してください。

国民年金には、この他障害基礎年金、遺族基礎年金などがありますが、本人の請求がなければ支給されません。該当していると思われるときは、役場町民課町民係又は柏崎社会保険事務所でご相談、ご請求ください。

小飯塚稔さんに県知事表彰

国民年金委員として、国民年金事業の推進に永年にわたり(15年以上)ご協力いただいている小飯塚稔さん(鷺之島)がこの度、国民年金委員県知事表彰を受けられました。今後も国民年金事業の育成発展と円滑な推進のためにご活躍いただくことになっています。

検診を受けよう⑩

—はたちの献血キャンペーン(1月1日～2月28日)—

あなたの善意の献血が
医療に必要とされています

若い世代の協力が大きな力になっている

みなさんは献血をしたことがありますか。

医療の発達した現在でも、血液を人工的に作ることはできません。病気やけがの治療に必要とさせる輸血用血液のほとんどは、多くの人の善意による献血で賄われています。献血は医療現場に貢献するボランティアの一つなのです。

献血に協力できるのは16～64歳までの健康な人。実際の献血者数では16～29歳が半数近くを占めており、若い世代の協力が大きな力となっています。

成分献血にご協力ください

成分献血は、血液中の血漿や血小板だけを献血します。体への負担も軽く、女性の方には特別にお勧めします。

*成分献血の日
◎2月25日(木)9時30分～15時
◎会場 小国町立診療所

※献血所要時間は、男性約60分、女性約50分です。希望される方は事前に受付予約が必要です。で保健係へ連絡ください。(2月19日までに☎95-2600)

GIVE BLOOD SAVE LIFE

献血者が少ない月の献血にご協力を

緊急の事故や災害などが起こったとき、即座に輸血用血液を供給するためには、輸血用血液を常時確保しておく必要があります。

そのため、年間を通して献血への協力が必要とされていますが、実際は、月によって献血者数にバラツキがあります。

特に、2月は1年のうちで、最も献血者数が少なくなる月。安定した輸血用血液を供給するため、ぜひ、この時期に、献血へのご協力をお願いします。

おぐにの郷土料理 (1月)

こどうふ (8人分)

材料 大豆1合/米の粉大さじ3/小麦粉大さじ2/しいたけ5枚/人参1本/たれ(酒・砂糖・しょう油・みりん)適量

作り方

- ①大豆を水にひたしてよく水を含ませる。
- ②①をすり鉢でする。
- ③米の粉・小麦粉を加えよく混ぜる。
- ④しいたけ・人参をせん切り又はみじん切りにする。
- ⑤小判型か、かまぼこ型に握る。
- ⑥蒸し器に布をしき、ふかす。しょう油・砂糖・みりん・酒で味を付ける。



おぐに文芸

俳句

小さき喧けろりと一ツ踵売り女
夫の背で文確かめて毛糸編む
毛糸玉夜の静けさ転がして
編みかえす大正女毛糸帽
娘より季の届きし毛糸帽

町田片身草
鳥居 笑山
田中 重男
大久保ヨネ
今井 昭一

短歌

永遠の命悲しみ出家せる野積の
浜の八百比丘尼伝説
忘年会今年の苦勞忘れんと
飲み語る人歌い舞う人
散髪後笑顔で話す病床の
老母の年は九十歳とは
トンネルを過ぎれば師走の街ひらけ
オーブン店舗に吸い込まれいく
白鳥の住めなくなりし鳥屋野湯
夕日沈める湖面の静寂に

高橋 実
小川 行雄
北原 初枝
今井 昭一
松田 薫

書道教室

(12月の作品)



消防出初式

日時 1月10日(日) 午前9時～
内容 放水訓練及びパレード
放水場所 七日町地内
※当日は消防車がサイレンを吹鳴らしますので、ご注意ください。

「中小企業金融安定化特別保証制度」について

金融環境の変化などにより資金調達に支障を来している中小企業者の皆様に対して、保証要件を緩和して信用保証料を引き下げた「中小企業金融安定化特別保証制度」があります。
取扱い期間は、平成12年3月31日まで。申し込みには市町村長の「認定書」が必要です。
詳しくは、金融機関又は、企画商工課商工観光係まで(☎95-5906)

「放送大学」を「存じますか?」

放送大学新潟学習センター
☎025(228)2651
全国の18〜90歳代までの約7万人が学ぶ大学です。
放送大学の授業を「覗いてみませんか?」
授業は約320科目
健康、家庭教育、心理学、国際関係、文学、工学、外国語等
衛星放送(スカイ・パーフェクTV!)を利用して、自宅で視聴できます。授業放送は無料放送です。受信に必要なアンテナ等を準備していただければ、見ることが出来ます。(視聴契約や受信料は必要ありません!)

※スカイパーフェクTV!のTVは205、ラジオは500チャンネルで放送中です。
学生になってみませんか?
興味のある科目だけ学習する:
科目履修生(半年間)と選科履修生(1年間)
大学卒業を目指す:
全科履修生(最高で10年間在籍できます)
※入学試験はありません、18歳以上であればどなたでも入学できます。
〈学生募集のお知らせ〉
入学のチャンスは年2回(4月と10月)あります。
募集期間:平成11年2月15日まで
募集要項請求 フリーダイヤル
TEL0120-864-600

小学生のための国際交流事業
ちびっこ探検学校ヨロン島
参加者募集

財国際青少年研修協会
☎03(3359)8421
沖繩近くの南の島、ヨロンの青い海と美しい自然の中で仲間と助け合う楽しさを知り、在日外国人小学生と活動・生活を共にすることで言語や習慣を越えて友情を深め、国際感覚を身に付ける第一歩とします。
主な活動は、イカダ漕ぎ・釣り・ハーレー船大会、サトウキビから黒砂糖作り・ヨロン焼き、洞窟で一泊する特別サバイバルコースなど。

公庫の住宅ローン返済が困難な方へ

住宅金融公庫北関東支店
☎027(232)6657
リストラ、転職、退職等で、公庫の住宅ローンの返済が困難になっている方は、返済期限を10年間延長できます。
場合によっては、金利を下げ、最長3年間利息のみの支払とすることもできます。
詳しいことは、お問い合わせ下さい。

ビジネス・キャリア制度
修了認定試験

新潟県職業能力開発協会
☎025(283)2155
ホワイトカラー層を中心とした、職務に必要な専門的知識、能力の段階的かつ体系的な学習支援システム。
受験申請受付 1月18日〜29日必着
試験日 3月13日(出)・14日(回)
受験資格
(1)認定教育訓練受講修了者
(2)実務経験者
初級3年以上、中級5年以上
受験手数料 1ユニット2,000円
実施分野 「人事・労務・能力開発」分野、「経理・財務」分野他

長岡広域圏ガイド

- シェイクスピア演劇ワークショップ発表会
期日 1月31日(日) 開演14:00
会場 長岡リリックホールシアター
ホット情報 県内の高校生らが上演 入場無料
問い合わせ リリックホール(29)7711
第11回中越スキー選手権大会(ジャンプ)
期日 1月9日(出) 開会式9時〜
会場 白山ジャンツェ
ホット情報 スペシャルジャンプ、コンバインドジャンプ
問い合わせ 市社会体育課(83)0077
栃壩裸押し合い大祭
期日 1月15日(金) 20:00〜
会場 栃壩集守神社
ホット情報 裸の男たちが激しくぶつかりあいます
問い合わせ 市商工観光課(52)5827
小谷実可子文化講演会「オリンピックを通じて学んだこと」
期日 1月24日(日) 開演14:00
会場 町民文化センター
ホット情報 全席自由 大人800円 中学生以下500円
問い合わせ 町教育委員会(66)1310
給市の獅子舞
期日 1月11日(月)
会場 出雲崎町住吉町
ホット情報 住吉神社の獅子舞が町内を練り歩きます
問い合わせ 町企画振興課(78)3111

雇用保険の新制度
教育訓練給付制度

ハローワーク柏崎
☎0257(23)2140
自らの職業能力の向上を目指す、働く人、働きたい人を支援します。
平成10年12月1日からスタートした「教育訓練給付制度」は、雇用保険の一般被保険者または一般被保険者であった方が、自らの職業能力向上のために、労働大臣の指定する教育訓練を受講し終了した場合に、その受講のために支払った費用の一部(限度額20万円)をハローワークから支給する制度です。

働きたい女性のための
技術講習会(ワープロ)

中越地区女性就業援助相談室
☎(32)2244
期間 2月15日〜3月16日(毎週月〜金曜日の9時30分〜15時30分)
会場 長岡情報ビジネス専門学校
対象 就業を希望する女性(主として家庭の主婦等)で定員20人
受講料 無料(教材費3,000円程度負担)
申し込み 1月11日から29日までの月・水・金曜日に直接来所、記入のこと

火災のないお正月に

・外出や寝る前には、火の消し忘れやガス栓の閉め忘れなどがなく必ず確認する。
・料理中、来客の応対や電話に出るときは、ガスコンロなどの火を消す。
・ゴミなどを燃やすときは、その場を離れない。
●1月26日は「第45回文化財防火デー」
火事・救急は119番
火災等の問い合わせ ☎0257(22)1200

養楽館だより

●養楽館の年末年始の営業日程について
12月28日まで通常営業(29日〜1月1日お休み)。
新年1月2日より営業開始。ただし、2日・3日は6時で終了(受付終了5時30分)。
●紙の美術博物館4階催物案内
12月26日〜1月26日 下小国小学校 作品展
◇2・3月に一般の皆さんの作品展を計画しています。つきましては絵画、書道、紙を使った手作り品など、皆様の作品を募集します。詳しくは養楽館
または企画商工課へお 養楽館・紙の美術博物館☎95-3161
問い合わせください。 役場企画商工課☎95-5906

Table with 8 columns: 事業所名, 所在地, 職種, 規模, 求人数, 年齢, 就業時間, 賃金. Rows include 小野塚圧接工業, 笹崎塗装, ミユキドレス, 小川サッシ.

▲このコーナーは職安通報で掲載を希望された企業の情報です。▲掲載希望の企業の方は企画商工課商工観光係まで申し込み下さい。▲柏崎、長岡、小千谷など近隣市町村の最新求人情報は役場1階ホールでござん下さい。▲このコーナーはインターネットでも流しています。

町内企業求人情報コーナー(1月分)

初心者スポーツダンス教室

はじめての 初めてのの方のための
ソーシャルダンス(社交ダンス)教室のお知らせ



汗を流したい方、ソシア
ルダンスをやってみたい方
なら、どなたでも気軽に参
加して下さい。

ところ 小国町農村環境改善センター
服装 汗をかいてもいいような服装・運動に適した靴
参加費 無料
申込先 小国町教育委員会 (☎95-5911) または
小国町就業改善センター (☎95-3575)
へお申し込みください。
※締め切りは1月14日(木)までお願いし
ます。

主催 小国町教育委員会・中央公民館

日程

回数	日時・曜日	種 目	講 師
1	1月18日(月) 20:00~21:30	やさしいブルース (ちょっぴりジルバもやるかもしれません)	田崎正明 先生 (プロダンサー)
2	1月21日(木) 20:00~21:30	ブルースの復習 (ちょっぴりジルバもやるかもしれません)	地元のダンス サークルの皆さん
3	1月25日(月) 20:00~21:30	簡単に踊れるジルバ (ちょっぴりワルツもやるかもしれません)	田崎正明 先生 (プロダンサー)
4	1月28日(木) 20:00~21:30	ジルバの復習 (ちょっぴりワルツもやるかもしれません)	地元のダンス サークルの皆さん
5	2月2日(火) 20:00~21:30	たのしいワルツの基礎	田崎正明 先生 (プロダンサー)
6	2月4日(木) 20:00~21:30	ワルツの復習	地元のダンス サークルの皆さん

新春囲碁将棋大会のご案内

新春恒例の囲碁将棋大会を、次のとおり開催しま
す。愛好者の皆さんのご参加をお待ちしています。

- ・と き 1月31日(日)午前9時~午後4時
- ・と ころ 就業改善センター
- ・参 加 料 500円 (小・中学生は無料)
賞品、昼食用意してあります。

〈囲碁の部〉

- Aグループ (有段者クラス)
- Bグループ (無段者クラス)

〈将棋の部〉

- Aグループ (高校生、一般)
- Bグループ (小・中学生)

- ・申し込み 1月25日(月)までに教育委員会へ
☎95-5911 FAX95-5043

町営スキー場オープン

本格的な冬の到来とともに、今年も町営スキー場
ロープトウを一般開放いたします。

利用は無料です。必ず監視員の指示に従ってご利用
下さい。

運転日、時間

1月23日(土)~3月7日(日)の土曜、日曜、祝日
ただし、下記の日は開放いたしません。

土 (午後1時~4時)

日・祝 午前9時~12時
午後1時~4時

- 2/14(日) ジュニアスキー大会
- 2/27(土) 雪まつり準備
- 2/28(日) 雪まつり



百人一首に親しむ会

百人一首の趣を顧み、百人一首に秘められる情緒
を味わう『百人一首に親しむ会』を行います。気軽
にご参加下さい。

- と き 1月16日(土) 午後1時~3時半
- と ころ 就業改善センター 日本間
- 参加費 無料
- その他 問い合わせ等 就業改善センター
(☎95-3575)

教育改革モニター募集

文部省では、教育改革に関する諸施策を実施す
るに当たり、広く国民から意見・要望等を聴き、諸
施策の立案・検討・具体化に反映させるため、教育
改革モニターを募集しています。次の応募要領によ
り御応募ください。

- 依頼期間 2年
- 応募資格 教育改革について関心があり、教育改
革モニターとしての仕事に熱意を持
っている年齢20歳以上の方です。ただし、
新潟県の応募対象は、「教職員」と
「非就業者」となっているので、教職
員を除く就業者は応募できません。

- 申込締切り 平成11年2月4日(金)
- 申込み先及びお問合せ先
〒950-5070 新潟県教育庁総務課企画広報係
☎025-285-5511 (内線3804)

ふれあい

平成11年1月1日発行

小国町教育委員会

明けましておめでとうございます

小国町教育委員長 湯本 昭男

町民の皆様、明けましておめでとうございます。
旧年中は町教育行政の推進に絶大なご支援とご
協力を賜り、謹んで厚く御礼を申し上げます。
本年も旧年に倍し、何卒一層のご指導ご鞭撻を賜
りますようお願いを申し上げます。

さて、昨年は「平成大不況」とも云うべく、不況
で明けて不況で暮れた一年であり、未だ出口の見え
ないまま20世紀最後の年を迎えました。夢と希望を
託す21世紀を目前にして、教育を取りまく環境は年々
深刻化の一途にあります。イジメや不登校はもとより、
児童生徒の刃物殺傷事件は深刻な社会問題となり、
マスコミは「キレる」と云う新語で大きく報道
したことはご承知の通りであります。少年が「キレ
る」と云う意味は、平常心から突然の変化を生じた
状態を云い、なにげない会話の中で気にさわる言葉
を云われて突然自分を見失って先生や同級生・警察
官への殺傷沙汰にまで及んだ事件はまだ記憶に新し
いところでもあります。

このようなことから文部省は、児童生徒が人間と
しての基本的な倫理感や社会規範を身につける環境
づくりと他人を思いやる「心の教育」を重視し、全
国の教育関係機関にその対応の緊急要請がなされま
した。子どもたちが生きる力を身につけるには、学
校と家庭と地域が連携した「社会全体の取組み」が
形成されていなければなりません。近年、社会モラ
ルの低下や地域連携感の希薄化が指摘されており、
家庭教育力の低下も見逃せない部分もあります。

子どもを養育する場所はどこかを思うとき、家庭の重
要さを改めて痛感するとともに、忙しい社会が父親
の存在感を薄れさせている今日こそ、家庭の在り方
について見直す時期を迎えていると思います。

友人関係に神経を使う今の子どもたちは、仲間か
ら嫌われたくない気持ちの方が強く、悪い事は止め
ようと云えない上辺だけの付き合いで、真の友達は
少ないといわれています。善悪や人間関係のルール
など基本的な躰を幼児期から行うことが最も重要で
あり、「叱る」ところは本気でしかり、「誉める」と
ころはキチンとほめる親子の関係が、子どもの人間
形成の土台になると思います。

周囲に問題が起きても自分には関係ないと云う、

思いやりの心が薄れている親子の姿が目に見える昨今
ですが、「他人を大切に出来ない人は、自分も大切
に扱ってもらえない」と云う言葉を改めて噛みしめ
なければならないと思っています。

昨年の文部省白書の調査結果で不安を感じるが55
~78%もあり、小学生の頃からイライラし、不安の
内に過ごしていると云うことは異常であり、約80%
の小・中・高校生が「イライラむしゃくしゃしてい
る」調査結果が報告されております。このようなこ
とから、「子どもたちを点数で評価してはいけない。
学校も家庭も、子どもをありのまま受け入れなけれ
ばならない。」とも云われています。

最近「感性を育む」という言葉がよく使われます
が、身の廻りの小さな習慣付けや、自然の中で大い
に子どもたちを遊ばせ、木登りや生き物と触合うな
ど自然と直に接する機会と場づくりが大切である
と思います。子どもたちは、このような伸び伸びとし
た体験を通して「生きる力も相手を思いやる心」も
自然に体得していくものと思います。

町当局では、生涯教育と学校教育の全般に亘った
教育環境の整備充実にご尽力を重ねておられますが、
当委員会としまして、21世紀を託せる児童生徒の
育成と、より良い教育環境づくりに更なる努力をし
て参る所存でございますので、町民各位並びに関係
機関各位のご支援ご協力を賜りますようお願い申し
上げます。

終わりにになりましたが、町民各位のご健勝とご多
幸を祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたし
ます。

1999年 元旦



家庭教育学級の講演会開催される

小国町教育委員会では、PTA・学校との連携のもとに、家庭教育の充実を図っております。5月には上小国小学校、10月には小国中学校、11月には浜海小学校・下小国小学校というように、各学校で開催されました。今回は、浜海小学校と下小国小学校のお話を紹介します。

下小国小学校「睡眠と健康」講師 佐藤 敏郎 先生(柏崎市：佐藤医院医師)

教育委員会と下小国小学校PTAの共催で、去る11月25日(木)午後7時から下小国小学校で講演会を開催した。保護者等約80名の参加者があった。1時間の講演をいただき、その後40分間の質疑と意見交換がもたれた。講演の概要は次のとおりである。

- ◆「睡眠の定義」「睡眠の必要性・目的」「睡眠の効果」「睡眠に関わる諺」等を医学的に説明された。
- ◆現代人は、生活が睡眠と関連して不規則になってきている実態がある。不規則になっている主な要因は、仕事や社会が徐々に夜型の生活に変容していることにある。そのため、眠れない悩みを抱える人が増えてきている。子供も大人社会や親の影響を受けて、夜型の生活に移ってきている。
- ◆人間が本来もっている体内時計に従った行動や生活をするのが、脳を活発に機能させ、健康な生活を営ませる。決まった時刻に起床する、排便をする、食事をする等の望ましい生活習慣を形成させることが肝要である。体内時計を無視した生活や行動は、脳や身体の動きを鈍くさせる。
- ◆健康と家族団らん・コミュニケーションを深める方法の一つに私(講師)が実践していることは、家の中で快

適な部屋を一つにしておくことである。それは、居間等一つの部屋だけをエアコンやテレビ等を完備し快適にしておく。そうすることによって暑い時や寒い時、自ずと快適な環境のよい部屋に集まってきて、家族との触れ合いが自然に図られる。特に、子供部屋はベストの環境にしておかず、寒い時は寒いように、暑い時は暑いようにしておく方がむしろよい。このことが、健康面だけでなく、経済的にもよい。参考までに、部屋と外気の温度差は、3から5度が適当である。室温は、夏でも25から26度、冬では12から14度くらいにおさえておく。

以上のように、子供たちが少しでも健康で生き生きと生活できるように具体的な示唆を与えていただきました。



浜海小学校「現代の親子関係の難しさ」講師 小林 東 さん(柏崎市教育センターカウンセラー)

- 1 はじめに
(現代のいわゆる切れる子供)
・「キレる」は、人間本来の生きていくために必要な心の守りの欠如であり最終防衛手段である。
・「本当の自分を見て欲しい」と常に“SOS”を出して訴えている状態である。
(「キレる子供」への対応)
・「私は、私でよい。価値ある人間なんだ (I am OK!)」と思う気持ちを育てる。
・遊びの心やユーモアの心を育てる。
・子供は、百人百色。一人一人の人格を認め共感し、温かく周囲が関心を持って理解する。(無条件の承認)
〔例：家族の中で誰かが温かく受け止め理解を示す〕
- 2 現代の親子関係の難しさ
難しさ1 <物が豊富にあるために起きる問題>
昔
・物が不足していたが、親子の心の触れ合いがあり、我慢や辛抱が当たり前。
・父親の威厳があった。
対応
・父親は、物が豊富でも子供の欲求に「NO」と一貫性を持って接する。
・幼児期から譲ってはいけないことは譲らないでしつけ、代用品は与えない。
・子供の心を父親の心で埋め、想像力と工夫を働かせて子供の欲求に負けない。
- 難しさ2 <情報が豊かなために起きる問題>
昔
・三世代家族の中で家長を中心にそれぞれが役割を分担して子供を養っていた。
今
・情報が踊らされる面が大きい。
対応
・子育てに正解や特効薬、マニュアルは無い。
・本やテレビを見て比較し、勝手判断しない。
・子育ては、手間暇をかけて、
・親自身も心に負った傷を癒し、自分自身のありのままの姿を認める。

- 難しさ3 <核家族(少子化)の弊害>
昔
・地域で強烈な顔があり(駄菓子屋のおばさん等)、地域で子育てをしてくれた。
今
・大人の近所付き合いが希薄化して、近所で子供を叱れない。
・子供が悪いことをしても、母親や父親の顔が思い浮かべられない。
(登校拒否児童への対応)
①子供の問題を親が簡単に割り切ることなく、親が魂で受けとめ答えていく。
②「どうして、どうしようかな?」と悩む過程(親の心のエネルギー)が子供の心を癒す。
③親は、「普通の子、良い子」等と情報に惑わされて期待しすぎない。
④親は二度親になる(出産の時と子供の悩みを持った時)。
⑤我が子を信じて待つ。
(父性と母性)
○父性：「きる」(自分の判断と責任で迫力を持って実行)
①善悪の判断。②よそはよそ、うちのうち。③俺は親でおまえは子供だ。④本人の夢(あこがれ)を裁ち現実を知らせる。⑤時には人生の壁として立ちちはだかり、なおかつ子供がそのうちに越えていく壁となる。
○母性：「包み込む」無条件の承認(母が優しく温かく包み込み、世間を気にせず無条件に愛する)
- 3 おわりに
時には、家庭内で役割を交代して臨機応変に工夫しながら子育てをする。悩んでしまったら同じ悩みを持つ親同士で情報交換をし合う。



集まれ世界のスマイル集会

上小国小学校 (平成10年11月13日実施)

上小国小学校では、外国人の先生との国際交流会をたびたびしていますが、今回は、5カ国(中国、韓国、スリランカ、ロシア、アメリカ)の外国人の先生を迎え、国際色豊かな集会になりました。

交流会の内容は、主に3つあり、最初は5人の先生から1人ずつ「自己紹介」があり、国の場所や気候の特色などを教えてもらいました。また、それぞれの国のあいさつに対して、子どもたちは大きな声で元気良く返していました。

次に「6カ国自慢合戦」では、各国の遊びや、スポーツや料理などを話してもらいました。スポーツや料理には、各国の特徴が良く表れていましたが、遊びではテレビゲームが流行であるという答えが多く返ってきました。どこの国の子どもも、だんだん外で遊ばなくなってきているように感じました。

最後の、「5カ国のミニミニ体験コーナー」では、体育館の5カ所に分かれて、1つの国をより深く知る交流会をしました。子どもたちは、先生の用意したゲームをしたり、歌をうたってとても喜んでいました。

楽しみながら国際理解ができて、交流の輪を広げられることは、大変素晴らしいことだと思います。

いつか、あたりまえのように2カ国語以上話せる時代が訪れるかもしれません。



サケの人工受精に挑戦

浜海小学校 (平成10年11月30日実施)

浜海小学校5年生が、サケの人工受精に挑戦しました。「うわー!」と大歓声上がる中で、子どもたちは親ザケと初対面しました。

人工受精の手順は、1. メスザケから卵を取り出す。2. 卵にオスザケの精子をかける。3. 受精した卵に水をいれる。です。

この作業は、クラスのみみんなで決めた役割分担で進められました。

はじめは、「かわいそう」という意見が多く、作業はなかなか進みません。そんなとき教頭先生は、「親ザケは、生きることよりも子孫を残す方が大事なんだよ。」とおっしゃっていました。

素早く作業を進めないと、卵が死んでしまうので、子どもたちは真剣な表情で作業に取りかかっていました。

受精が終わり、水をはった時には、子どもたちのホッとした表情がうかがえました。この日から、みんなはサケのお父さんとお母さんになりました。

卵が12月の末頃ふ化し、3月には放流の予定です。それまで、子どもたちは、サケの赤ちゃんを大切に育て、毎日の成長を楽しく見守っています。



ソフトバレーボール定期講習会のお知らせ!

第2回地区別講習会も大好評のうちに終了いたしました。この盛り上がりムードを受けていくつかの集落では独自の練習会、集落レクリエーションとして実施するというような積極的な取り組みがみられます。

つきましては、第1回、第2回地区別講習会に続き、第3弾『ソフトバレーボール定期講習会』を開催いたします。地区の枠を取り除き、定期講習という形式で一層のソフトバレーボールに対する関心を深め、技術、チーム力の向上を目的としています。

今までの講習会でルール等、理解できなかった方、1つ1つのプレーを練習したい方、もっと、ソフトバレーボールを体験したい方など、家族友人を誘って是非ご参加下さい。

なお、第13回おぐに雪まつり『雪遊び部会』では、『雪上ソフトバレーボール大会』を予定しておりますので、町民の皆様にはチーム作りを積極的に行っていただきたいと思っております。

また、それに向けて講習会よりさらに1ランク上

の練習会的なものも考えていますので、ご期待下さい。

講習日 1月20日(休)～2月24日(休)までの毎週水曜日
 開催時間 午後7時30分より
 会場 浜海小学校体育館
 その他 スポーツシューズ、スポーツウェアでご参加下さい。
 チームがすでに出来ている団体は是非チームでご参加下さい。



第2回地区別講習会より

大会の結果

渡部翔平くん 柏崎剣道大会で

優勝!!

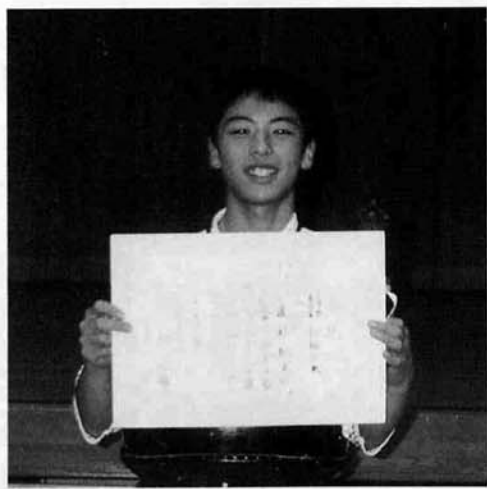
(H10.12.13実施)

第4回潮風旗争奪柏崎剣道大会が柏崎総合体育館で行われ、会場には800名もの参加者が集まりました。

渡部翔平くん(下小国小6年生)は、小学校高学年の部(個人戦)に出場し、80名が目指した優勝の座をみごと獲得することができました。

緊張した雰囲気の中での一本勝負は、一瞬の隙が勝敗を招くもので、かなりの集中力が必要です。

渡部くんの優勝は、まさに日頃の努力の賜と言えるでしょう。



小国婦人バレーみごと 準優勝!!

12月6日(日)、第18回出雲崎町近郷親善ママさんバレーボール大会に小国町から参加してきました。初戦から決勝戦まで5試合を戦っての準優勝です。次回は優勝!と張り切っております。



平成10年度ウィークエンド教室が終了しました

学校週5日制の実施状況を踏まえて「地域で育てる小国っ子」の合い言葉のもと、小国町が6月から実施してきましたウィークエンド教室が、11月28日をもって今年度の活動を終了しました。

今年は①パソコン②料理③自然歴史探検④芸術体験⑤和紙⑥英会話⑦バスケット⑧バドミントン⑨卓球の9つの教室において、52名の地元指導者から御協力いただき、226名の小・中学生の参加がありました。

活動においては、多くの保護者の皆さんからのご参加もいただき、また、大きなけがや事故もなく無

事終了することができました。

御協力ありがとうございました。

【参加者の声】

「僕は、自然歴史探検教室に参加しました。いろいろなところを探検しました。一番楽しかったことは、川に行って遊んだことです。また、参加したいです。」

参加者の皆さんの多くは「楽しかった。また、やりたい。」意見でした。

皆さんお疲れ様でした。



▲パソコン教室



▲料理教室



▲卓球教室



▲英会話教室

卓友クラブよりお知らせ

ピンポンは、2人から楽しめる手軽なスポーツです。ちょっと遊んでみたい人、または、始めてみたい人は、いませんか。ラケットやボールなどの道具は、すべて揃っています。多くの方の連絡をお待ちしております。

活動時間

毎週土曜日 午後8時から
 農村環境改善センター

【連絡先】

安沢総夫(新町) ☎95-2221

※クラブが練習しない日もありますので、必ず連絡して下さい。

